



いずみ

袖ヶ浦学園



CONTENTS

ハロウィン会	1
秋祭り	2
袖ヶ浦学園・日中活動班の紹介	3~5
グループホーム 絆	5
職員コラム	6
新入職員の紹介・グループホーム 絆 新メンバー紹介	7
編集後記	7

ハロウィン会

10月30日(月)にハロウィン会を開催しました。数週間前から、利用者の皆さまはとても楽しみにしていらっしやいました。

当日は、それぞれ好きな仮装衣装を率先して選び、たくさんのお菓子を口いっぱい頬張り召し上がりました。

また、職員が仮装したガイコツやお化けが登場すると、「キヤー！」と嬉しい歓声が広がり、職員も利用者の皆さまと一緒にハロウィンを楽しみました。

これからも四季折々の行事を楽しんでいただきたいと思います。

松井 貴文



秋 祭 り

11月17日(金)に袖ヶ浦学園秋祭りを開催いたしました。新型コロナウイルス感染症のため、昨年までは代替行事を開催していましたが、「秋祭り」の開催は4年ぶりになります。

当日は、あいにくの天候ではありましたが、たくさんの保護者の皆さまにご来園していただくことができました。

今年度は保護者様との時間をゆっくりとっていただきたい、また利用者の皆さまにお腹いっぱい食べていただきたいの思いから模擬店を廃止し、「品数多めのお弁当」を用意させていただきました。

その他、学園で用意したゲームなど、参加していただいた皆さまには楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

保護者の皆さまをはじめ、ご協力いただいた方々に深く感謝いたしております。この度はありがとうございました。
泉谷 恭平



各班紹介 Gメン班

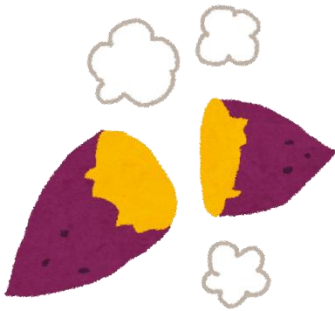
焼き芋大会

例年この時期は、Gメン班で収穫したサツマイモで焼き芋大会をおこなっているのですが、今年度は天候不順や感染症など不測の事態が重なってしまい、サツマイモの収穫ができませんでした。

そのため、今年度の焼き芋大会は、「紅はるか」という品種のサツマイモを購入しました。「紅はるか」には麦芽糖といわれる糖質が多く含まれており、甘みのわりにすっきりとした後味が特徴です。

今回は、焼き芋だけではなく、スナック菓子やマシュマロも一緒にいただきました。利用者の皆さまも楽しまれていたようで何よりです。

泉谷 恭平



さつま芋の豆知識

「10月13日はさつま芋の日」

江戸時代、さつま芋のことを十三里と呼んでいたそうです。

十三里の由来は、当時の洒落言葉や江戸から産地（川越）までの距離がちょうど十三里であったなど、諸説あるようです。

各班紹介 チャレンジ班



今年度のアルバム♪



チャレンジ班では、日中活動として平日の午前、午後と自立課題を継続しておこなっています。

日中活動中の真剣に取り組んでいる表情、集中している表情をご紹介する予定でしたが、今年度の行事に参加されている良い表情のお写真をお届けしようと思います。

笹生 哲司



各班紹介 ステップ班

ドライブ外出

あっという間に11月を迎え、今年も残り少なくなってきました。

暑かった夏もようやく終わり、ステップ班の利用者の皆さまは「ひらおかの里農村公園」へドライブ外出に行きました。当日は、あいにくの雨。強く降っていたため、車内にてお菓子とジュースを召し上がっていただきました。

少し肌寒い陽気ではありましたが、外の空気と周りの景色を眺めながら食べるお菓子とジュースは皆さまとても嬉しかったようで、終始楽しそうな様子でした。少しでも、皆さまの気分転換になっていただけたら嬉しく思います。

高橋 友里恵



各班紹介 にっこり班

おやつ会

街のあちこちでポインセチアが目につく季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスが5類になり、マスクをしない生活が少しずつ定着してきましたが、今年はインフルエンザが流行しています。

利用者の皆さまには「あと少しで元の生活に戻れそうですね」と話しながらも、なかなか生活を戻すことができないもどかしさを日々感じています。

そんな中、にっこり班で、おやつ会を開催しました。さまざまな種類のお菓子の中から、好みのお菓子を選んでいただき、召し上がっていただきました。

ささやかではありますが、楽しみとなる時間になっていただけたら嬉しく思います。

白井 琢哉



各班紹介 ほほえみ班 久しぶりの外出・食事会（君津市 三舟山）

私は、来年1月で入職5年目となりますが、私が入職して以降、新型コロナウイルスの影響もあり、利用者の皆さまの安全を考慮して、班外出を実施しておりませんでした。

今年度、ほほえみ班の班長となり、なんとしても、ほほえみ班の利用者の皆さまの要望に応じていきたいと思い、班職員で綿密に打ち合わせをおこない、安全面やトイレ介助等あらゆる事を話し合うことで、9月15日(金)に君津市三舟山に外出することができました。

三舟山の山頂付近は、大河ドラマの撮影に使用されたこともあり、とても景色が良い場所です。利用者様の皆さまは、山登りとまではいきませんでした。駐車場の近くにゆっくりできるサロンがあり、そこから季節の花など安らぐ景色を見たり、ウサギを見たりしながら、豪勢な食事に満足されていました。

ほほえみ班の職員一同、利用者の皆さまの笑顔を見る事ができ、かつ安全に外出ができたことにほっとする事ができました。

赤間 大介



グループホーム 絆

利用者様外出風景

「グループホーム絆」では、今年度から外出を再開しました。コロナ禍に配慮した上で利用者様の要望を叶えることができるよう、個別外出を半年に1度実施しています。色々な電車に乗りたい、ハンバーガー店の食べ比べをしてみたい、ショッピングモールに行って散策しながら買い物をしたい、推しの芸能人がロケをした場所を訪れてみたい等、利用者様がそれぞれ行きたい所でしたいことを叶えることができました。今回はそんな特色ある外出の様子を写真にてご紹介させていただきます。

吉田 将人



職員コラム

我が家の柴犬のその後

令和元年 7 月発行の職員コラムで、柴犬を飼い始めたとお伝えしましたが、あれから 6 年が経ちました。相変わらず家族の中心に柴犬がいます。

飼い始めた頃は、ゲージやテラスで過ごすことが多かったのですが、慣れとは凄いもので、今は気づくと普通にリビングで過ごしています。

今更ですが、名前は「そうた」といいます。名前の由来はというと、俳優の福士蒼汰さん……ではなく、将棋の藤井聡太さんからいただき名付けました。ちょうど飼い始めた当時、騒がれ始めていたので母親と私で決めました。

私の役割としては、遊び相手なのですが、自ら遊び道具を取りに行き、啜えて来る姿は抜群にかわいいのです。最高の癒しになっています。

多田 沙織



職員コラム

懐かしあのゲーム機！？

先日、娘の誕生日プレゼントに、『ちいかわといっしょ』という携帯ゲーム機をプレゼントしました。ちいかわ、ハチワレ、うさぎのキャラクターがいて、それぞれにご飯をあげたり、洋服を着せ替えたりすることができたりするゲーム内容ですが、ゲーム機の見え目が、小さな液晶にボタンが 3 つと、私が学生時代にハマった『たまごっち』みたいだなあとなんだか昔を思い出して感慨深くなってしまったのですが、『たまごっち』と違うところはゲームの中に労働というコンテンツがあるところです(笑)

草むしりとモンスターを討伐で倒して、報酬を GET し、そのお金でちいかわ達のご飯を購入するゲームなのに、なんだか現実味があるのが深いです。

ゲームをしている最中に娘が、「ママ！これが労働のボタンね！」と言ってきたのが、私のツボにハマりました。流行りはリバイバルすると言いますが、自分の身近でそれを感じて、歳をとったんだなあとしみじみしてしまいました。

飯塚 芳美



新入職員の紹介

袖ケ浦学園

かわぐち たいよう
川口 大洋 生活支援員



8月に入職いたしました。経験は浅いですが、利用者の皆さまが安全に楽しく生活できるように支援していく事を心がけていきます。

袖ケ浦学園

なかむら あき
中村 亜紀 生活支援員



10月に入職いたしました。利用者の皆さまが安心安全に生活できますよう、支援させていただきます。よろしくお願いいたします。

グループホーム絆 新メンバー紹介

袖ケ浦学園に入所されていた在原友樹様が、12月1日(金)付けで「グループホーム絆」へ地域移行されました。

今後は、在原様が「グループホーム 絆」での生活に慣れ、楽しく毎日を過ごすことができるよう支援提供に努めていきます。

また、日中は、今までと同様に「袖ケ浦学園 生活介護」を利用されます。

施設入所の定員が1名空いております。施設入所をご検討されている方がいましたらぜひご相談ください。



【編集後記】

今年もうすぐ終わりますが、11月くらいまで残暑のような陽気でしたが、すっかり気温も下がり、冬の知らせとともに1年が早く感じるようになりました。

趣味でサッカー観戦をしている私ですが、幼少期から長年応援しているチームが、15年振りにJ1昇格を決めました。劇的な結果が決まった瞬間、ガッツポーズとともに飛び跳ねて歓喜した際は最高の瞬間でした。試合時間も残り数分、半分諦めかけていましたが、改めてスポーツの素晴らしさや楽しさを実感するとともに、自分も前向きに頑張ろうと励みになりました。

笹生 哲司

[広報担当職員] 吉田(美)・笹生・吉田(将)

社会福祉法人いずみ会

〒299-0205 千葉県袖ケ浦市上泉 1767-21 URL: <http://izumi-kai.com>

障害者支援施設 袖ケ浦学園 ☎0438-75-4585 ✉izumikai@vanilla.ocn.ne.jp

相談支援センター 晴(ハル) ☎0438-97-5118 ✉haru-soudan@kind.ocn.ne.jp

〒299-0236 千葉県袖ケ浦市横田字北上堰 124-1

グループホーム 絆(キズナ) ☎0438-97-7815 ✉kizuna7815@orion.ocn.ne.jp